

令和 6 年実施 町政懇談会の記録（03水道）

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
鶴吉	7月9日	03水道	渇水対策	近年、地下水位の低下や渇水等の影響により、井戸を水源としている本町では、上水道の断水や使用制限が危惧される。渇水などに対して町は何か、取組を考えているのか。	まちづくり課	地下水位の観測は町内の定点で行っているが、顕著な傾向は見られない。水道事業においても各水源の取水量、水位の把握は常に行っている。 水道事業では「6次拡張事業」に取り組んでおり、水道水の水質の安全・水量の確保に努めている。既に完成の北伊予浄水場は徳丸、神崎の井戸を水源としている。これまでは個々の水源の地下水を汲み上げ、送っていたが、現在は水源を集約し、浄水場を通して送水している。また、北伊予⇄恵久美浄水場間での水量の調整も可能となっている。現在、料金値上げのお願いしているが、建設中の松前浄水場が完成すれば取り組み事業は完了する。